

ジュニア賞

自分を貫け！我が道を行くゲーム

菊池 優香（高校2年生：東京都）

「何か質問はある人はいますか？」学校の教室でよく見る風景の一つ。先生にそう聞かれても、周りをキョロキョロと見回すだけで手を挙げる人はなかなかいません。学校では誰しもが「他人といつでも同じでいなくては仲間外れにされてしまう。」と思いがちです。

今回提案するゲームでは、グローバル化の進行において日本人が世界で活躍する方法として、この無意識に同調行動を行ってしまう日本人の性格を変えるために、自分の意思を貫かなければいけない状況での判断力を磨きます。最初に、学校でよく見かける集団意識を芽生えさせるような具体的な場面が説明されます。（「いじめに加担するように命令された」「本当は他に予定が入っているのに、クラスで仲よしグループの6人で日曜日に遊ぼうと急に誘われた」など）そして「いじめを行う友人の止め方は？」「行きたくもない遊びに誘われた時の断り方は？」などといった問題と、自分が行うべき行動が4つの選択肢で提示されます。1つだけある正解の選択肢を選べると、クリア報酬としてハートが貰えクラス内での好感度が上がります。好感度は常に自分のプロフィールに表示されるので、自己主張能力のあるプレイヤーかどうかは誰にでも一目で分かります。また、そのクリア結果をタイムラインに投稿・公開することができます。タイムラインでは他人の投稿をいつでも見ることができ、スゴイ！と思った投稿にはハートを送ることもできます。またタイムラインでは、こんな状況ではどうすればいいの？と迷った時にアドバイスを求める投稿をすることもできます。その投稿を見た他のプレイヤーがより良い回答をコメントしたり、頑張れボタンを押すことでエールを送れ、互いに高め合うこともできます。

このゲームをプレイすることで、現実世界での自分の意思の上手い伝え方を学び、「普通」という既成概念を壊し、他人の目を気にせず主張を貫いて他の意見にも反論できるような社会へとなることが理想です。グローバル化が進行する世界で、日本人が活躍することを願います。